



早めに気づこう認知機能の低下

客観的数値で確認

私たちの認知機能は、生活習慣などの影響で低下し、微細な低下があるまま長期に放置すると認知症の発症リスクが高くなることとことが最新の研究で分かっています。



「あたまの健康チェック」が可能とされています。当クリニックでは、最新の認知機能検査「あたまの健康チェック」

を人間ドックのオプションとして、2020年4月から導入しています。この検査は、従来のいわゆる「認知症チェック」とは異なり、10分の対話式記憶検査で、認知機能を客観的数値で経時的に確認できる初めての検査です。

で、脳ドック受診の方には是非受けていただきたいと思えます。また、認知機能低下のリスク要因となる生活習慣病、睡眠障害、心疾患、甲状腺機能異常、頭部外傷歴、喫煙歴のある方にもおすすすめです。運転・重機操作や法律手続き等の国家資格業務に携わる方、さらには60歳以上の就労者の定期健診項目としても

検査してみてはいかがでしょうか。

新型コロナウイルス対策で自宅勤務が増えている現在、ストレスやうつ傾向にある方の増加が懸念されています。「あたまの健康チェック」では、こういった心理状態の影響による認知機能低下も検知できるため、労働衛生の観点からもおすすすめの検査です。



予防が有効な領域

医療・ケアが必要な領域